

所沢市議会議員【無所属】 納得できる所沢市政を！！

お ぎ の や す お



Nov, 2013

荻野泰男 市政レポート Vol.38



議員報酬5%削減の特例条例が可決

所沢市議会の平成25年第3回定例会は9月4日から9月27日まで開催され、一般会計補正予算、指定管理者*の指定など、全ての市長提出議案が可決・承認されました。最終日には議員提出議案として、中村太議員（至誠クラブ）から議員報酬を本年10月から6ヵ月間5%減額する特例条例が提出され、賛成多数で可決しました。また、冨田常世教育委員長の任期満了による退任に伴い、新たに大岩幹夫氏（元向陽中学校長）が教育委員会委員として任命されました。なお、次回定例会は12月3日（火）開会予定となっています。

【主な議案の概要について】

●平成25年度所沢市一般会計補正予算(抜粋)

○北野一般廃棄物最終処分場用地購入事業(事業費1320万円)・・・処分場用地として長期にわたり賃貸借している土地の一部を取得するための経費を補正。

○三ヶ島二丁目周辺緑地等管理事業(850万円)・・・県の里山・平地林再生事業に採択されたことを受け、三ヶ島二丁目周辺の公有緑地における不良木の伐採等を行うため、補正するもの。

○茶園防霜施設整備事業(2394万円)・・・国の補助金を活用して、茶の品質・生産量の向上等を図るため、茶園の防霜ファンの改修および新設工事を行うもの。

○プロペ通り舗装改修支援事業(計2500万円)・・・所沢プロペ商店街振興組合が路面の老朽化が著しいことから、国の補助金等も活用して、舗装改修を計画しているところ、市として工事費の一部を負担するもの。

●所沢市職員の給与の特例に関する条例の制定
国より地方公務員給与費の引下げが要請されていることから、部長級をはじめとする管理職手当の支給を受ける職員について、本年10月から来年3月までの間、給与の減額措置(職位により4%～1%)を行うもの。

*『指定管理者』制度とは？

●「指定管理者」制度とは、地方自治体や外郭団体に限定されていた公の施設の管理・運営を営利企業・財団法人・NPO法人などの法人その他の団体に包括的に代行させることができる制度のことをいいます。

●今定例会においては、平成26年3月末で指定期間の満了を迎える中富南・椿峰コミュニティセンター、斎場、市民武道館、寿町駐車場(非公募)、各障害者福祉施設等のほか、新たに導入が決まっていた児童館3館における指定管理者が選定されました(指定期間は4年間である寿町駐車場を除き、いずれも5年間となります)。

●選定方法については、原則として公募となっておりますが、対応の継続性が特に必要な社会福祉施設等については、非公募で選定することができるとされています。

また、外部委員を含む選定委員会の各メンバーが評価表をもとに総合的な判断により、選定を行っています。



本人直通

090-8115-3715

E-mail

tokorozawa@oginoyasuo.com

自宅事務所

04-2949-6735

ホームページ

www.oginoyasuo.com



【上藤沢・林・宮寺間道路の早期開通を！】

荻野泰男・・・上藤沢・林・宮寺間新設道路の進捗状況と今後の見通しについて、伺いたい。

高橋建設部長・・・現在、道路の用地の取得に向けた準備を進めている。今年度は計画地内にあり、移転や撤去が必要となるブロック塀や樹木等の物件の調査を行う予定となっている。今後はまず道路の認定に向けて入間市と協議を行い、その後、用地取得に関して税務署、交差点については警察署など、その他の関係機関とそれぞれ協議が必要となる。また、当事業の推進にあたっては、国費を活用したいという考えも持っている。

荻野泰男・・・たとえば新宿区では乳幼児を連れた外出時に便利なマップ機能を有する携帯端末用アプリを開発し、好評を得ているとのことである。本市においても同様のアプリを作成してはどうか？

仲こども未来部長・・・本市では、子育て応援サイト「ママフレ」を官民協働で開設したところである。新宿区の事例のような携帯端末を活用し、地図上から検索できる機能は利用者にとって利便性の高いものであると考えるが、作成にあたってはアプリの開発費用等も必要となることから、現時点では難しい。



【子育て支援マップアプリ版の作成を！】

【三ヶ島工業団地地区の拡張に向けた土地利用を！】

荻野泰男・・・本年8月に示された街づくり基本方針(都市計画マスタープラン)の素案で、三ヶ島工業団地周辺地区については「既存の工業団地の拡張に向けた土地利用をめざす」とある。拡張の具体的手法とその要件は？

小山街づくり計画部長・・・同地区は市街化調整区域にあるため、手法としては市街化区域への編入と地区計画制度の活用が考えられる。区域区分の見直しは、県が都市計画決定するものであり、事業の実施が確実であること、飛び地の場合の面積規模等の要件がある。地区計画は、市が都市計画決定するものであるが、県との協議が必要であり、都市基盤整備の担保、関係機関との調整が終了していること、区域設定・事業主体の確定等が要件となる。同地区の拡張には適切な用地規模・価格の設定等を踏まえ、適切な手法を選択し、都市計画の手続に入ることになる。



本会議の発言数 全議員中第1位に！

今任期中(平成23年6月から平成25年6月まで)の定例会の本会議における発言回数を会議録検索システムに基づき、集計したところ、**荻野泰男の発言回数は計378回で、全36議員中第1位**となりました(ちなみに2位は352回)。今後も市民の皆様から与えていただいた機会を無駄にすることなく、積極的に発言を続けていく所存です。

市議会主催の報告会を開催します！

① 11月16日(土) 14時00分～

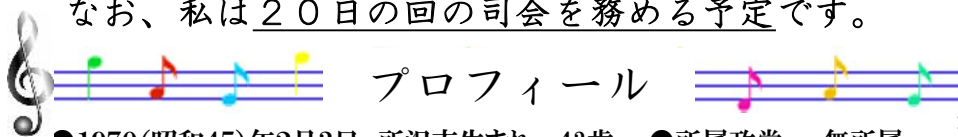
椿峰コミュニティ会館別館にて

② 11月20日(水) 19時00分～

所沢市役所3階全員協議会室にて

※ 9月定例会の審議内容の報告、市民の皆様との意見交換を行います。会場まで直接お越しください。

なお、私は20日の回の司会を務める予定です。



※ご意見やご要望などを FAXでご返送ください。

⇒ 04-2949-7929

お名前	
ふりがな	
ご住所	
(〒359—)	
所沢市	
ご連絡先	
TEL(04)	—
E-mail	
ご意見やご要望を是非お寄せください！	

- 1970(昭和45)年2月3日、所沢市生まれ。43歳。 ●所属政党・・・無所属。
- 1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士。ファイナンシャル・プランナー(CFP認定者)。防災士。
- 2011年4月、所沢市議会議員選挙にて当選(2期) ●所属会派・・・至誠クラブ。
- 市民環境常任委員会委員長。 ●所沢市基地対策協議会委員。
- 所沢商工会議所青年部会員。 ●NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生。